

外国人留学生入試 1年次入学

①募集学部・学科および募集人員

経営学部 総合経営学科・造形学部 スマートデザイン学科・造形学部 建築学科、各学科とも若干名。

②出願資格 以下の全ての条件を満たす者

1. 外国籍で、国内外を問わず12年間の学校教育を修了または2022年3月修了見込みの者で、そのうち日本の教育制度に基づく中学校・高等学校の在籍期間が通算4年未満である者。
2. 有効な日本在留査証(ビザ：留学・定住・家族滞在)を有している者。
※在留期限が2022年5月1日以前の者、もしくは上記ビザ資格以外の者は事前に連絡
3. 下記のいずれかに該当する者、または入学後、授業を受けるのに十分な日本語能力を有すると本学が認めた者。

(ア)独立行政法人日本学生支援機構が行う「日本留学試験(日本語)」を受験した者または受験見込みの者。

(イ)財団法人日本国際教育支援協会が行う「日本語能力試験」N2以上に合格した者または受験見込みの者。

(ウ)日本語教育機関において600時間以上修学した者。

※授業は日本語で行われるので、日本語能力試験N2(日本留学試験「日本語」200点)相当の日本語能力が必要です。

③選考方法 日本語試験(筆記30分)/50点 面接(口頭試問50点含む)/150点 出願書類

④課題レポート 下記の課題について、800~1,000文字の課題レポートを他の出願書類と一緒に提出してください。第2志望学科がある場合でも、第1志望学科の課題について記入してください。

学部	学科	課題
経営学部	総合経営学科	どのような目的で総合経営学科に入り、何を学びたいか
造形学部	スマートデザイン学科	どのような目的でスマートデザイン学科に入り、何を学びたいか
	建築学科	なぜ建築学科を志望するのか、そして学んだ成果を将来どのように活用するのか

⑤入試会場 本学(P8参照)

⑥試験日程

※1 試験日/試験室開場9:00(9:40までに集合) 日本語試験開始10:00~ 面接開始11:00~

入試区分	ネット出願期間(消印有効)	書類必着日	試験日※1	合格発表日※2	入学手続期日
I期★	2021年11月8日(月)~ 2021年11月19日(金)	11月22日(月)	12月4日(土)	12月17日(金)	1月21日(金)
II期	2022年1月5日(水)~ 2022年1月14日(金)	1月17日(月)	1月29日(土)	2月11日(金)	3月2日(水)
III期	2022年2月1日(火)~ 2022年2月14日(月)	2月15日(火)	2月25日(金)	3月4日(金)	3月18日(金)

★I期は奨学生推薦者対象の留学生早期出願奨学金あり(専願)

※2合格発表はネット出願システム上で行います。

⑦学内第2志望制度 [造形学部 建築学科もしくはスマートデザイン学科を第1志望とする場合のみ]

- ・出願時に学内第2志望学科をスマートデザイン学科もしくは総合経営学科のどちらか選択することができます。
- ・奨学生推薦を受ける場合は、第2志望学科で合格した場合も「専願」となり、入学を辞退することはできません。
- ・第1志望が建築学科でも第2志望学科を選択する場合で、奨学生推薦を受けたい場合は奨学生推薦書も提出してください。
- ・追加の入学検定料はかかりません。
- ・第1志望の学科に合格した場合、第2志望学科の合格判定は行いません。
- ・試験当日は第1志望学科と第2志望学科の両方の面接を受けます。

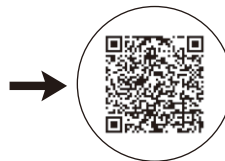
⑧出願書類 ネット出願後に、以下の出願書類をすべて「書類必着日」までに本学に郵送または提出することで、出願完了となります。

① 志願票	ネット出願終了後にダウンロード・プリントアウト(写真貼付(データ可))
② 高等学校の卒業証明書	高等学校の卒業証明書の原本とその翻訳文(日本語)もしくは卒業証書の原本とその翻訳文(日本語)または、公的機関によって証明された公証書類(日本語翻訳付)
③ 日本語教育機関の成績証明書	成績証明書の原本(出席状況等が明示されたもの)
④ 日本語教育機関の卒業証明書	卒業(見込み)または修了(見込み)証明書の原本
⑤ 日本語能力資格の証明書	日本語能力を示す可否通知書や成績通知書のコピー(奨学金に該当する場合のみ提出)
⑥ 課題レポート	ネット出願システムより出力、もしくは本学ホームページよりダウンロード(800~1,000文字)
⑦ 留学生身上調査書	本ネット出願システムより出力、もしくは本学ホームページよりダウンロード
⑧ 経費支弁者関係書類	経費支弁者との関係を証明する書類(コピー可)と翻訳文(日本語)、もしくは、戸口簿の写し(コピー可)または戸籍簿等の写し(コピー可)とその翻訳文(日本語)
⑨ パスポート	査証、証印、スタンプ等が押印されたすべてのページの写し
⑩ 在留カード・住民票	在留カードの表と裏の写しおよび住民票の原本
⑪ 奨学生推薦書[該当者のみ]	奨学生推薦者は提出 (本学が指定する学校で、かつ本学の指定する基準に達した方のみ) [I期のみ]

必要に応じて上記以外の書類を求める場合があります。

⑨入学検定料 35,000円

支払方法の詳細は「インターネット出願ガイド 2022 年度入試」を参照してください。



■支払方法

(ア)クレジットカード

(「VISA」「Master Card」「JCB」「AMERICAN EXPRESS」「Diners Club INTERNATIONAL」)で24時間いつでも支払うことができます。

(イ)コンビニ

(デイリーヤマザキ/ヤマザキデイリーストア/ローソン/ミニストップ/セイコーマート/ファミリーマート/セブン-イレブン)。

(ウ)ペイジー(銀行ATM・ネットバンキング)。

※一旦納入された入学検定料はいかなる理由があっても返還いたしません。

⑩入学手続(入学金及び前期授業料等の納入および手続書類の提出)

- ・合格者のみに送付される合格通知同封の書類に従い、定められた期日までに入学手続を完了してください。指定期日までに学納金の納入および手続が完了しない場合は、入学資格を失います。
- ・入学手続を完了した者には、入学手続締切後に「入学許可書」を交付します。

【手続書類】 必要に応じて下記以外の書類を求める場合があります。

① 学生証用写真1枚	正面半身脱帽のもので3ヶ月以内に撮影したもの(4cm×3cm) 裏面に受験番号・氏名を記入
② 日本語能力関係書類	日本語能力試験、日本留学試験(日本語)、J.TEST実用日本語検定、日本語NAT-TESTのいずれかの結果(成績)通知書の写し、および留学生奨学金申請兼誓約書
③ 誓約書兼身元保証書	本人および身元保証人が署名・押印

【入学辞退時の学納金の返還】

入学手続完了者が、2022年3月25日(金)17時までに入学金を返還し、入学辞退を申し出た場合、入学金以外の学納金を返還します。

外国人留学生入試 3年次編入学

①募集学部・学科および募集人員

経営学部 総合経営学科・造形学部 スマートデザイン学科・造形学部 建築学科、各学科とも若干名。

②出願資格

必ず願書受付期間の前に大学・短大・専門学校等の成績証明書(履修登録科目・単位の分かるもの)とその翻訳文(日本語)を郵送又はFAXで提出し、出願資格の有無を確認してください。

以下の全ての条件を満たす者

1. 外国籍で、自国または日本において2年以上の大学・短期大学・専門学校等を卒業または2022年3月卒業見込でかつ、合計で14年以上の正規課程があり3年次編入資格がある者。
2. 有効な日本在留査証(ビザ：留学・定住・家族滞在)を有している者。
※在留期限が2022年5月1日以前の者、もしくは上記ビザ資格以外の者は事前に連絡
3. 下記のいずれかに該当する者、または入学後、授業を受けるのに十分な日本語能力を有すると本学が認めた者。
(ア)独立行政法人日本学生支援機構が行う「日本留学試験(日本語)」を受験した者または受験見込みの者。
(イ)財団法人日本国際教育支援協会が行う「日本語能力試験」N1以上に合格した者または受験見込みの者。
(ウ)日本語教育機関において1,000時間以上修学した者。

※講義は日本語で行われるので、日本語能力試験N1(日本留学試験「日本語」240点)相当の日本語能力が必要です。

③選考方法

日本語試験(筆記30分)/50点 面接(口頭試問50点含む)/150点 出願書類

④課題レポート

下記の課題について、800~1,000文字の課題レポートを他の出願書類と一緒に提出してください。

学部	学科	課題
経営学部	総合経営学科	今までどんな分野の勉強してきたのか。 なぜこの学部・学科を志望するのか、 そして学んだ成果を将来どのように活用するのか。
造形学部	スマートデザイン学科	
	建築学科	

⑤入試会場 本学(P8参照)

⑥試験日程

※1 試験日/試験室開場9:00(9:40までに集合) 日本語試験開始10:00~ 面接開始11:00~

入試区分	ネット出願期間(消印有効)	書類必着日	試験日※1	合格発表日※2	入学手続期日
I期★	2021年11月8日(月)~ 2021年11月19日(金)	11月22日(月)	12月4日(土)	12月17日(金)	1月21日(金)
II期	2022年1月5日(水)~ 2022年1月14日(金)	1月17日(月)	1月29日(土)	2月11日(金)	3月2日(水)
III期	2022年2月1日(火)~ 2022年2月14日(月)	2月15日(火)	2月25日(金)	3月4日(金)	3月18日(金)

★I期は奨学生推薦者対象の留学生早期出願奨学金あり(専願)

※2合格発表はネット出願システム上で行います。

⑦出願書類 ネット出願後に、以下の出願書類をすべて「書類必着日」までに本学に郵送または提出することで、出願完了となります。

① 志願票	ネット出願終了後にダウンロード・プリントアウト(写真貼付(データ可))
② 高等学校の卒業証明書	高等学校の卒業証明書の原本とその翻訳文(日本語)もしくは卒業証書の原本とその翻訳文(日本語)または、公的機関によって証明された公証書類(日本語翻訳付)
③ 日本語教育機関の成績証明書	成績証明書の原本(出席状況等が明示されたもの)
④ 日本語教育機関の卒業証明書	卒業(見込み)または修了(見込み)証明書の原本
⑤ 日本語能力資格の証明書	日本語能力を示す可否通知書や成績通知書のコピー(奨学金に該当する場合のみ提出)
⑥ 留学生身上調査書	ネット出願システムから出力、もしくは本学ホームページよりダウンロード
⑦ 課題レポート	ネット出願システムから出力、もしくは本学ホームページよりダウンロード
⑧ 経費支弁者関係書類	経費支弁者との関係を証明する書類(コピー可)と翻訳文(日本語)、もしくは、戸口簿の写し(コピー可)または戸籍簿等の写し(コピー可)とその翻訳文(日本語)
⑨ パスポート	査証、証印、スタンプ等が押印されたすべてのページの写し
⑩ 在留カード・住民票	在留カードの表と裏の写しおよび住民票の原本
⑪ 奨学生推薦書[該当者のみ]	奨学生推薦者は提出 (本学が指定する学校で、かつ本学が指定する基準に達した方のみ) [I期のみ]
⑫ 大学・短大等の成績証明書	大学・短大・専門学校等の成績証明書の原本(学年ごとの成績)とその翻訳文(日本語)または、公的機関によって証明された公証書類(日本語翻訳付)
⑬ 大学・短大等の卒業証明書	大学・短大・専門学校等の卒業(見込み)証明書の原本とその翻訳文(日本語)または、公的機関によって証明された公証書類(日本語翻訳付)

必要に応じて上記以外の書類を求める場合があります。

⑧入学検定料 35,000円

支払方法の詳細は「インターネット出願ガイド 2022 年度入試」を参照してください。

■支払方法

(ア)クレジットカード

(「VISA」「Master Card」「JCB」「AMERICAN EXPRESS」「Diners Club INTERNATIONAL」)で24時間いつでも支払うことができます。

(イ)コンビニ

(デイリーヤマザキ/ヤマザキデイリーストア/ローソン/ミニストップ/セイコーマート/ファミリーマート/セブン-イレブン)。

(ウ)ペイジー(銀行 ATM・ネットバンキング)。

※一旦納入された入学検定料はいかなる理由があっても返還いたしません。



⑨入学手続(入学金及び前期授業料等の納入および手続書類の提出)

- ・合格者のみに送付される合格通知同封の書類に従い、定められた期日までに入学手続を完了してください。指定期日までに学納金の納入および手続が完了しない場合は、入学資格を失います。
- ・入学手続を完了した者には、入学手続締切後に「入学許可書」を交付します。

【手続書類】 必要に応じて下記以外の書類を求める場合があります。

① 学生証用写真1枚	正面半身脱帽のもので3ヶ月以内に撮影したもの(4cm×3cm) 裏面に受験番号・氏名を記入
② 日本語能力関係書類	日本語能力試験、日本留学試験(日本語)、J.TEST実用日本語検定、日本語NAT-TESTのいずれかの結果(成績)通知書の写し、および留学生奨学金申請兼誓約書
③ 誓約書兼身元保証書	本人および身元保証人が署名・押印

【入学辞退時の学納金の返還】

入学手続完了者が、2022年3月25日(金)17時までに入学金以外を返還します。

学納金・減免制度・奨学金制度

学納金(初年度)

経営学部(総合経営学科)

※3年次編入は350,000円

納付金種別	年額	分割納入		備考
		入学手続時	後期(10月25日頃)	
入学金	200,000円	200,000円		入学時のみ
授業料	640,000円	320,000円	320,000円	
教育充実費	400,000円※	200,000円	200,000円	
実習費	50,000円	25,000円	25,000円	
計	1,290,000円	745,000円	545,000円	他、71,000円必要

造形学部(スマートデザイン学科・建築学科)

納付金種別	年額	分割納入		備考
		入学手続時	後期(10月25日頃)	
入学金	200,000円	200,000円		入学時のみ
授業料	800,000円	400,000円	400,000円	
教育充実費	400,000円	200,000円	200,000円	
実習費	100,000円	50,000円	50,000円	
計	1,500,000円	850,000円	650,000円	他、71,000円必要

1 私費外国人留学生授業料減免制度(対象ビザ：留学・定住・家族滞在)

- ・入学後に減免申請が必要。適用は後期授業料納入時のため、入学手続時には正規金額を納入。
- ・対象の日本在留査証(ビザ)：留学・定住・家族滞在
- ・減免申請は毎年度。経費支弁、出席、成績などの状況により認められない場合もあり。

授業料の30%減免	私費外国人留学生(ビザ：留学、定住、家族滞在)
-----------	-------------------------

2 留学生早期出願奨学金(奨学生推薦者対象：I期のみ：総合経営学科とスマートデザイン学科のみ)

奨学生推薦：本学が指定した対象校に在籍し、本学が定める成績基準を満たした留学生を推薦できます。

入試に合格して入学する場合に、留学生早期出願奨学金を得るための推薦であり、推薦の有無にかかわらず、他の受験者と同じ基準で選抜を行います。

「専願」となり、合格した場合は入学を辞退することはできません。第2志望学科に合格した場合も同様です。

入学金(20万円)全額給付	本学指定の対象校からの推薦書が提出された者(I期のみ)
---------------	-----------------------------

3 入学時採用特別奨学金

2022年3月中旬までに結果が証明できる検定試験が対象

留学生奨学金 A 授業料の20%給付	日本語能力試験N1合格 日本留学試験「日本語」270点以上 J.T.E.S.T.実用日本語検定 準B級以上合格 日本語N A T - T E S T 1 級合格
留学生奨学金 B 授業料の10%給付	日本語能力試験N2合格 日本留学試験「日本語」200点以上 J.T.E.S.T.実用日本語検定 C級合格 日本語N A T - T E S T 2 級合格

13の減免・奨学金は、後期授業料の納入の際にまとめて減免・給付します。入学時の留学生奨学金AまたはBは卒業年次まで(留年時は不可)継続しますが、2年目以降は、前年度の全履修科目の出席率が85%以上であり、年間取得単位数が30単位(4年進学時に総取得単位数が90単位)以上であることが条件。

私費外国人留学生の初年度学納金(例)

【2022年4月 初年度(年額)】

経営学部(総合経営学科)

通常 129 万円

		推薦あり <I期>	推薦なし <I期・II期・III期>
1 授業料減免制度		授業料30%減免(19.2万円)	授業料30%減免(19.2万円)
2 早期出願奨学金		入学金給付(20万円)	なし
3 日本語レベル※	N1、270以上、 準B級以上、1級 (授業料20%給付)	【77.0万円】 入学手続時 54.5万円 後期 10/25 22.5万円 (2年目以降も77.0万円/年額)	【97.0万円】 入学手続時 74.5万円 後期 10/25 22.5万円 (2年目以降は77.0万円/年額)
	N2、200以上、 C級、2級 (授業料10%給付)	【83.4万円】 入学手続時 54.5万円 後期 10/25 28.9万円 (2年目以降も83.4万円/年額)	【103.4万円】 入学手続時 74.5万円 後期 10/25 28.9万円 (2年目以降は83.4万円/年額)
	上記未満	【89.8万円】 入学手続時 54.5万円 後期 10/25 35.3万円 (2年目以降も89.8万円/年額)	【109.8万円】 入学手続時 74.5万円 後期 10/25 35.3万円 (2年目以降は89.8万円/年額)

◆3年次編入の場合は5万円安くなります。

造形学部(スマートデザイン学科・建築学科)

通常 150 万円

		推薦あり <I期> スマートデザイン学科のみ	推薦なし <I期・II期・III期>
1 授業料減免制度		授業料30%減免(24万円)	授業料30%減免(24万円)
2 早期出願奨学金		入学金給付(20万円)	なし
3 日本語レベル※	N1、270以上、 準B級以上、1級 (授業料20%給付)	【90.0万円】 入学手続時 65.0万円 後期 10/25 25.0万円 (2年目以降も90.0万円/年額)	【110.0万円】 入学手続時 85.0万円 後期 10/25 25.0万円 (2年目以降は90.0万円/年額)
	N2、200以上、 C級、2級 (授業料10%給付)	【98.0万円】 入学手続時 65.0万円 後期 10/25 33.0万円 (2年目以降も98.0万円/年額)	【118.0万円】 入学手続時 85.0万円 後期 10/25 33.0万円 (2年目以降は98.0万円/年額)
	上記未満	【106.0万円】 入学手続時 65.0万円 後期 10/25 41.0万円 (2年目以降も106.0万円/年額)	【126.0万円】 入学手続時 85.0万円 後期 10/25 41.0万円 (2年目以降は106.0万円/年額)

※日本語レベルは「日本語能力試験」、「日本留学試験・日本語」、「J.TEST実用日本語検定」、「日本語NAT-TEST」の表示順

いずれも、上記学納金の他、学生会費、校友会費、災害傷害保険料、健康管理料、卒業関連費用など合計 71,000円が必要です。

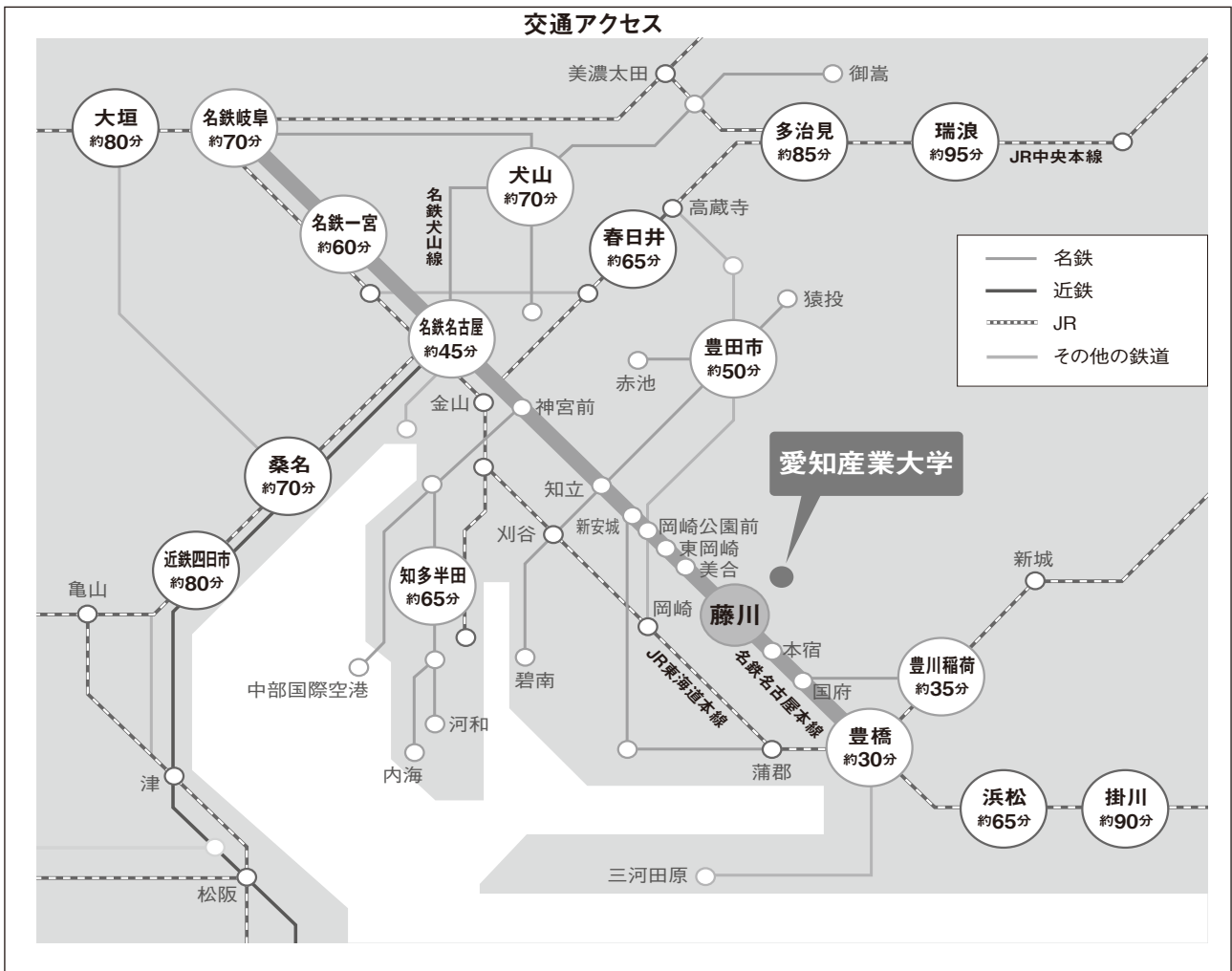
国・地方公共団体等からの奨学金

奨学金名	奨学金額
日本学生支援機構私費外国人留学生学習奨励費	月額 48,000 円
(財)大幸財団留學育英奨学金	年額 360,000 円以内
公益信託にっとくアジア留学生奨学基金	月額 100,000 円
(財)横山国際奨学財団奨学生	月額 30,000 円
(財)イノアック国際教育振興財団奨学生	月額 40,000 円
(財)平和中島財団外国人留学生奨学生	月額 100,000 円以内
NGK スカラシップ奨学生	月額 120,000 円
(財)市原国際奨学財団奨学金	月額 50,000 円

※上記奨学財団以外からも多数の申し込み案内が届いています。

入試会場案内

【本学への案内図】



〈電車利用案内〉

- 名鉄名古屋本線「藤川」駅からスクールバス3分
- 「藤川」駅へは「名鉄名古屋」駅から特急に乗車し「東岡崎」駅で普通に乗りに換えて約45分
 - 「豊橋」駅からは名鉄 急行に乗車し「本宿」駅で普通に乗りに換えて約30分
 - 「浜松」駅からはJR東海道本線に乗車し「豊橋」駅で名鉄 急行に乗車し「本宿」駅で普通に乗りに換えて約65分
 - 「名鉄岐阜」駅から特急に乗車し「東岡崎」駅で普通に乗りに換えて約70分

〈自動車利用案内〉

【名古屋方面からの場合】

東名高速道路 岡崎ICから国道1号線を東（豊橋方面）へ10分、「三河高校入口」信号交差点を左折3分

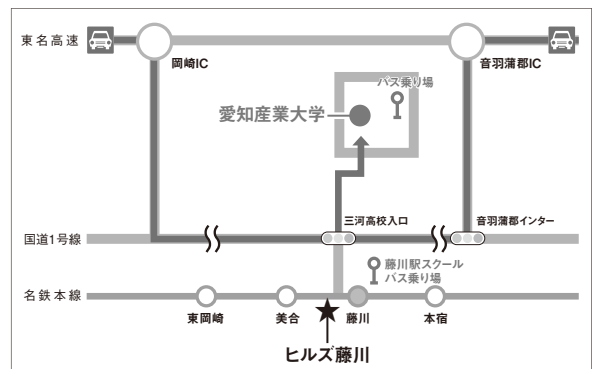
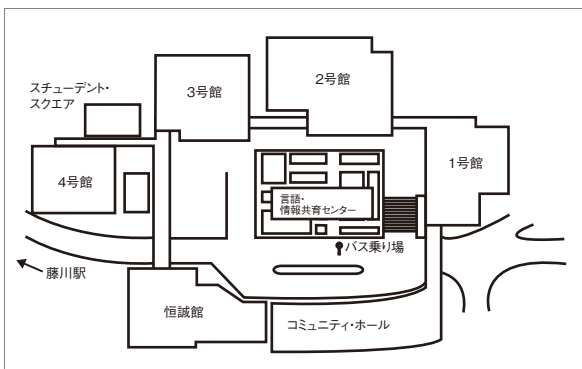
【豊橋方面からの場合】

東名高速道路 音羽蒲郡ICから国道1号線を西（名古屋方面）へ15分、「三河高校入口」信号交差点を右折3分

スクールバス情報

名鉄「藤川」駅と大学を約3分で結ぶスクールバス。
藤川駅スクールバス乗り場と、
大学内のバス乗り場から乗車できます。

【本学建物案内図】



留学生身上調書(1)

フリガナ	性別
氏名	男 ・ 女

志望学部

1 年次 ^{※1}	<input type="checkbox"/> 総合経営学科	<input type="checkbox"/> スマートデザイン学科	<input type="checkbox"/> 建築学科
3 年次	<input type="checkbox"/> 総合経営学科	<input type="checkbox"/> スマートデザイン学科	<input type="checkbox"/> 建築学科

※1…第1志望学科にチェックすること

学歴(初等教育～最終学歴)

学校名 ----- 所在地	入学年月日 (西暦)	卒業年月日 (西暦)	在学期間
-----	年 月	年 月	年
-----	年 月	年 月	年
-----	年 月	年 月	年
-----	年 月	年 月	年
-----	年 月	年 月	年
在学期間の合計が12年以上 ^{※2} になるよう全て記載すること →			合計 年

※2…3年次編入学は14年以上

日本における学習歴

学校名 ----- 所在地	入学年月日 (西暦)	卒業年月日 (西暦)	在学期間
-----	年 月	年 月	年
-----	年 月	年 月	年
-----	年 月	年 月	年

語学(日本語・英語等)

[記入した日本語能力資格を証明する通知書などのコピーも提出して下さい]

検 定 【結果が出ている検定のみ】	受験年月 (西暦)
日本留学試験(日本語) 点 (記述除く)	年 月
日本語能力試験 級 点(合格・不合格)	年 月
J-TEST 点 級	年 月
その他の試験 ()	年 月

留学生身上調書(2)

志願者

カタカナ	(姓)	(名)
英字名	(姓)	(名)
漢字	(姓)	(名)
母国語		
生年月日 <small>(西暦)</small>	年 月 日	性別 男・女
婚姻有無	未婚・既婚	国・地域
在留資格		在留期限 <small>(西暦)</small> 年 月 日～ 年 月 日
在留カード	番号	発給日 <small>(西暦)</small> 年 月 日
旅券	番号	有効期限 <small>(西暦)</small> 年 月 日
現住所 <small>アパート名・ 部屋番号も記入</small>	〒 TEL	
本国住所	〒 TEL	
出生地	〒 TEL	

日本国出入国歴 [必ず記入して下さい]

入国年月日 <small>(西暦)</small>	出国年月日 <small>(西暦)</small>	在留資格	入国目的
年 月 日	年 月 日		
年 月 日	年 月 日		

職務経歴

勤務先	職種	所在地	在職期間 <small>(西暦)</small>
			年 月 日～ 年 月 日
			年 月 日～ 年 月 日

留学生身上調書(3)

家族

氏名	続柄	年齢	職業	現住所

経費支弁者 (学費等)

負担者	本人 ・ 家族 ・ 親戚 ・ 奨学金受給 ・ ()
<small>フリガナ</small> 負担者名	本人との関係
勤務先	連絡先
所在地	
送金予定金額	円 (日本円) /年
<small>フリガナ</small> 負担者名	本人との関係
勤務先	連絡先
所在地	
送金予定金額	円 (日本円) /年

生活費の支弁

本人が支弁	円 (日本円) /月 <input type="checkbox"/> アルバイト <input type="checkbox"/> ()
本国からの送金	円 (日本円) /月
日本居住者が支弁	円 (日本円) /月
その他	円 (日本円) /月 ()

私は上記の事実と相違ないことを認めます

年 月 日作成 本人署名

建学の精神

豊かな知性と誠実な心を持ち 社会に貢献できる人材を育成する

3つのポリシー【1年次入学】

〈ディプロマ・ポリシー〉

【建築学科】

高度化する現代社会に対応できるように、建築の基本から物事を順序立てて進める能力を持ち、多様な表現を用いて計画を説明できる能力を身に付け、多数の人々と協働できる知識・技術・経験を修得することを目的としています。このため、以下の点に到達している者に学士(芸術)を授与します。

- ・設計・設備・構造・施工・インテリアなどの基本的事項を理解している。
- ・住宅建築および住環境について理解し、住宅について必要な知識と能力が使える。
- ・建築の産業や仕事に関わる情報を取得して伝達することができる。

【スマートデザイン学科】

多様化する現代社会について知識を身につけ、情報テクノロジーを含めたトータルなデザインを通して産業・社会・生活をより良きものとする提案ができる知識と能力を身につけることを目的としています。このため、以下の点に到達している者に学士(芸術)を授与します。

- ・産業・地域・生活に存在する課題を発見し、そこに関わる人々に理解できるように説明することができる。
- ・産業・地域・生活に存在する課題について、情報テクノロジーを含めたトータルなデザインの知識を通して解決方法を立案することができる。
- ・情報テクノロジーを含めたトータルなデザインを実践するために必要な知識と技能について理解し、それを修得するために行動することができる。

【総合経営学科】

複雑化する現代社会における、ビジネスシーンや暮らしの環境で生じる課題解決やそのために求められるマネジメントに対応できる実践的能力を身につけることを通して、産業・地域・生活における組織や地域・事象のマネジメントに貢献するビジネスパーソン、アスリート、生活者になれることを目的としています。このため、以下の点に到達している者に学士(経営学)を授与します。

- ・利益や損失につながる仕組みについて理解し、分析できる。
- ・会社組織の成功や失敗、スポーツチームの勝ち負けについて、その運営に関わる多角的観点から理解し、活用できる。
- ・人気の商品やショップがどのような企業戦略のもとに生み出されてきたのかを理解し、応用できる。

〈カリキュラム・ポリシー〉

【建築学科】

学生の主体的な学びにより知識・技能の修得とその活用を目指し、デザインのみならず施工・営業・管理も視野に入れた実践教育を行い、社会で役立つ実学を修得できるように編成されています。具体的には、ディプロマ・ポリシーで述べた3つの目標を達成するため、以下のような学修をできるように設定しています。

- ・住宅と住環境について学び、実践的な設計技能を身につけさせる住宅設計やインテリア設計を行います。
- ・建築空間への興味・関心・疑問の喚起により修学意欲の向上を図る学修をします。
- ・建築を学問ではなく身近なこととして感じさせる生活に密着した体感授業を行います。

【スマートデザイン学科】

進歩・変化が著しい情報工学の分野における動向をつかむため、企業関係者や研究者の声を聞く講座を開講するなど、最新の情報を取り入れるように編成されています。具体的には、ディプロマ・ポリシーで述べた3つの目標を達成するため、以下のような科目を設定しています。

- ・デザインマネジメント論、人間中心デザインなど、IoT、情報デザインを行うための社会的知識、教養を養う科目を設定しています。
- ・マーケティング演習、プロトタイピングなど実際の産業・地域・生活にある事例を使った実践的なデザインのための実技、演習科目を開設しています。
- ・機械学習基礎、データマイニング、ロボティクス・システム論など、IoT、情報デザインを行うために必要な工学的知識、技能を修得するための科目を設定しています。

【総合経営学科】

世の中の身近な事例を用いながら、経営に関する専門知識を修得できる講義や企業の社長の生の声を聞く講座を開講するなど、実践的な経営スキルを身につけられるように編成されています。具体的には、ディプロマ・ポリシーで述べた3つの目標を達成するため、以下のような科目を設定しています。

- 企業の損益の仕組みを理解する方法、すなわち、組織内のお金の流れを記述する簿記やそれをシステム上で処理するためのコンピュータ会計、さらには資金管理法について研究する経営財務論、企業が守るべき法律などについて学ぶ科目。
- 経営管理論を基礎とし、成功するビジネスモデルの策定を目的とする経営戦略論や経営組織論、スポーツチームの運営方法について研究するスポーツ指導論やスポーツチーム経営論、組織を取り巻く社会経済の影響などについて学ぶ科目。
- マーケティング論を基礎とし、商品の具体的流通方法に関する理論や現実の市場動向の分析、さらにはヒット商品が生まれる仕組みや企画方法などについて学ぶ科目。

〈アドミッション・ポリシー〉

【建築学科】

豊かなインテリアから建築環境の創造と保全を通して、地域産業や生活に貢献できる人材を育成することです。

そのために、デザイン・情報・建築の専門知識・技能を身につけた職業人を目指して、社会や生活に常に関心を持ち、良いものや美しいものに敏感で、よりよい生活環境を実現したいという意志を持つことが求められます。

【スマートデザイン学科】

確かな人間理解と生活感覚をもとに、IT社会における産業と暮らしのあり方についてAIを利用し、IoTでつながるものやことを創造できる人材を育成することです。

そのために、デザイン・情報・建築の専門知識・技能を身につけた職業人を目指して、社会や生活に常に関心を持ち、良いものや美しいものに敏感で、よりよい生活環境を実現したいという意志を持つことが求められます。

【総合経営学科】

産業・地域・生活における組織や地域・事象のマネジメントに貢献するビジネスパーソン、アスリート、生活者を育成します。

そのために、基礎的な知識・教養を持ち、論理的に考え、他者とのコミュニケーションができ、企業の設立や経営などの夢の実現に挑戦する意欲を持ち、将来的に商工業・地域・文化・スポーツなどの分野におけるマネジメントに従事することを目指すことが求められます。